

高 第1学年 進路だより



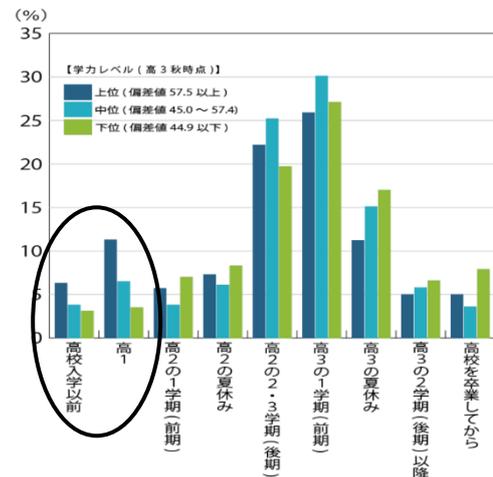
山口県立下関西高等学校 進路指導部

令和7年7月18日発行

光陰矢の如し。西高に入学して3か月余り、忙しい日々の中で1学期もあっという間に過ぎ去っていったのではないのでしょうか。この1学期間、勉強や学校行事、部活動、その他様々な活動に真剣に取り組む先輩たちの姿をみて、刺激を受けた人も多いことと思います。「今」の自分の取り組みが1年後、2年後、そして先の未来の自分を作っていきます。先輩たちの姿をまだまだ先のことと考えず、今やるべきことを日々大切に積み重ねていきましょう。

右のグラフを見てみてください。これは河合塾に通っていた塾生に「大学受験を意識して勉強し始めた時期」を聞いたものです。高校3年生の秋時点での学力レベル別にまとめられたもので、高2の2、3学期や高3の1学期にどの学力レベル層でも多くの人が意識し始めているのが分かりますね。注目してほしいのは、高校入学以前、高1の項目です。この2つの時期だけが、上位層が中位層や下位層よりも数値が高いことが分かります。つまり差がつくのは、皆さんが高校1年生である「今」です。

そんな大切な時期の夏休みをどのように過ごしますか？大学受験を意識と言っても、決して勉強だけをしてほしいわけではありません。夏休みだからこそできることに挑戦し、総合的な人間力を高めていきましょう。今号の進路だよりでは、皆さんの希望進路実現のために高校1年生の夏休みをどのように過ごしてほしいかを紹介します。



※河合塾生アンケート(2024年春(2023年度塾生) The Longest Year)より

(河合塾 Kei-Net より)

①学習計画を立てる。自律的な学習者になる！

まとまった時間がある(けどあっという間に過ぎていく)夏休みを有意義なものにするためには、やるべきことを整理し計画的に学習に取り組む必要があります。計画を立てる際のポイントは以下の3つです。

(1)無理のない計画を

学習内容を確実におさえ、継続的な学習を進めるためには現実的な計画を立てることが大切です。詰め込みすぎて実行できないとモチベーションの低下にもつながりますので、週に1日を予備日と設定するなど余裕をもった計画で「できた」を積み重ねていきましょう。

(2)学校の課題を最優先に

学校の課題は1学期の授業や課外で習ったこと、2学期以降の学習内容を踏まえて出されていますので、まずはそれを完璧にすることで着実な学力の伸長につながります。夏期課外では、国数英の3教科を重点的に強化します。基礎基本の徹底を意識して、集中して取り組みましょう。課題を繰り返し解く、課外の復習をしっかりするなど課題考査に向けて主体的に学習しましょう。自分で買った参考書や塾は余裕のある人がプラスαで！

(3)1学期の積み残しや苦手を克服するチャンス

学期中は授業の予習や復習、小テストなどの勉強でなかなかまとまった時間を苦手克服などに費やす時間はとれないものです。一方夏休みは自分で使える時間が増えるため英単語の学習や数学の苦手分野克服のチャンスです。毎日21時から30分は単語学習をする、など決まった時間を設定しコツコツと取り組んでいきましょう。

資料 (Benesse High School Online より)

成績◎の50%以上は「計画や目標を決めて学習している」と回答している！

選択肢	成績◎	成績▲
あてはまらない	10.4%	15.0%
あまりあてはまらない	17.5%	21.7%
どちらともいえない	17.6%	29.5%
ややあてはまる	34.2%	25.5%
とてもあてはまる	20.1%	7.5%

成績◎の50%以上が計画や目標を決めて学習をしています。夏休みは自分自身で勉強の管理をしないとはいけません。上記のポイントを参照しながら、まずは計画を立てましょう。

データは、2024年度スタディーサポート1年生第2回全国集計結果より。「成績◎」はGTZ(学力):S1~S3(難関大合格レベル)、「成績▲」はD1~D3(基礎・基本養成レベル)の生徒の平均回答率です。

※「GTZ(学力)」は、学力の到達度をS1~D3の15段階の大学群で表示したものです。

②模試をペースメーカーに

7月8日(火)にベネッセ総合学力テストを受けましたがいかがでしたか。模擬試験を受ける目的を意識して受験できたでしょうか。まず意識してほしいのは復習です。模試を受けることで自分の抜けが確認できます。何が足りなかったのか、どこを理解していなかったのかを確認して、それが補充できるよう夏休みの計画に組み込みましょう。

今回の模試の結果は学校での返却より前に、8月8日(金)頃にマナビジョンで確認できるはずです。クラスで配布された個人カードにIDが書かれてありますのでログインして各自確認してください。結果返却後の振り返りでは、自分の得意不得意がより鮮明に見えるはずですが、また、全国の高校1年生と比較した自分の学力レベルも把握できますので、今後の学習に向けての励みにしましょう。結果に一喜一憂するのではなく、目の前のやるべきことを確実に！

【予告1】河合塾全統高1模試受験！（8月16日（土））

出題範囲・時間・配点は以下の通りです。

英語	リスニング、語い・熟語、文法、英作文、長文総合問題	時間：90分 配点：200点
数学	[必須問題] 数学I（数と式、集合と命題、2次関数〈2次関数とそのグラフ〉） [選択問題] *数学I（2次関数〈2次関数の最大・最小〉） *数学A（場合の数） (数学Iの「データの分析」は除きます。) (必須問題は小問集合を含みます。)	時間：100分 配点：200点
国語	現代文（評論）、現代文（随筆・小説）、古文、漢文	時間：80分 配点：200点

模試をペースメーカーにして、PDCAサイクルを作っていきましょう。できない問題に出会うことをレベルアップするチャンスと捉え、主体的に模試を受験、活用していきましょう。

③夏休みだからできることを！

冒頭でも述べましたが、大学受験を意識するとは勉強だけをしてあげればよいわけではありません。大学受験とは通過点であり将来研究したいことや就きたい職業を目指すなかで、乗り越える壁の一つにすぎません。そもそも勉強だけしてあげれば大学受験がうまくいくわけではありません。皆さんの目指す進路の実現のためにも、この夏休みに様々な体験を通して自身の人間力、スキルの向上に努めてください。

◎夏休みにやってほしいこと。

- ・部活動に全力で取り組もう。
- ・活字（特に新書、新聞）に触れよう。（スマホから離れる時間を作ろう）
- ・学問や職業について調べよう。（世界は皆さんの知らない学問、職業にあふれている）
- ・大学入試制度、大学のことを知ろう。（オープンキャンパスに行くのもよい）
- ・講演やワークショップ、ボランティアに参加しよう。

（知らない人と出会う、5感を使って経験を積む）

【予告2】「大学セミナー」開催！（8月18日（月）午後）

西高卒業生である大学生12名を講師として招き、「大学セミナー」を開催します。生徒の皆さんは、あらかじめ希望した2つの講座で先輩方の大学での学びや、大学生活についてのお話を聴きます。大学生の「生の声」を聴き、「視野を広げる」大切な機会です。先輩に聞いてみたいこと、学部学科について知りたいことなどを事前に考え、積極的な姿勢で臨んでください。

後悔のないよう、あなたにしかない夏を過ごしてください。まずは行動に移す！

（文責 藤野）